

事業番号	404
------	-----

平成25年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	スポーツ教室開催事業						担当部	教育委員会事務局							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	スポーツ推進課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	スポーツ推進係							
	総合計画 分野別計画	主目的	4 教育文化		19 スポーツ		3 スポーツ活動を充実する									
		副目的	19-2													
	予算区分	款	10		項	6		目	1		大	3		中	3	
	根拠法令・個別計画	スポーツ振興計画														
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	親子(幼児)から高齢者を対象にしたスポーツ・レクリエーションを主とする初心者教室・講習会の開催し、より多くの参加者を募集する。														
	内容 (手段)	<p>◆24年度実施内容 市民スポーツ教室は、親子ふれあい体操教室、シルバースポーツ大学を実施しました。また、地域スポーツ教室は、スポーツ振興会に年間5回の開催を原則とし、市内の振興会(14団体)で実施しました。</p> <p>◆24年度直接経費の内訳 市民スポーツ教室謝礼(642千円) 地域スポーツ教室委託料(490千円) その他、消耗品費・印刷製本費等(126千円)</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 市民スポーツ教室謝礼(775千円) 地域スポーツ教室委託料(560千円) その他、消耗品費・印刷製本費等(220千円)</p>														
	受益者負担	有		親子ふれあい体操教室1,500円×120人=180,000円 シルバースポーツ大学2,700円×38人=102,600円												

		単位	H22決算額	H23決算額	H24決算額	H25予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	1,158	1,237	1,258	1,555	
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,066	1,066	1,066	1,066
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	2,224	2,303	2,324	2,621		
対前年比	%			103.5	100.9	112.7		
財源	一般財源	千円	1,981	2,060	2,041	2,333		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	243	243	283	288		

業	活動指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	市民スポーツ教室	回	目標		4	4	4
実績				4	4	4	
地域スポーツ教室	回	目標		16	16	16	16
		実績		14	14	14	
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H22	H23	H24	H25
	市民スポーツ教室	人	目標		130	130	160
実績				130	133	158	
地域スポーツ教室	人	目標		1,600	1,700	1,700	1,700
		実績		1,778	1,684	1,837	

事業の自己評価	平成24年度の実施結果	事業の達成状況	市民スポーツ教室、地域スポーツ教室とも目標回数、目標人数とも概ね目標を達成しました。				
		事業実施における課題	体調が良くない時に、教室に参加する方もあり、体調管理を十分に注意し、体調の良くない場合は、欠席をするように勧める必要がある。				
		事業を縮小・廃止したときの影響	スポーツ人口の減少及びスポーツに対する活動の低下を招く。				
	平成25年度の改善内容	25年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	高齢者と幼児の参加があるので、会場の温度管理について、講師が常に気を配るように心がける。				
	平成26年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)			
判定理由		市民スポーツ教室の内、親子ふれあい体操教室は毎回応募者が予定人数を上回り、抽選で参加者を決めている状況であり、非常に好評であった。					
26年度以降の改善案		シルバースポーツ大学について定員に満たないこともあるので、PRの方法を検討する。					

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。講座開催事業については、本年度、全庁的に経営分析を実施するので、その結果を基に改善に取り組むこと。